

みあさ美づくり通信 No 53

Miasa Community Design Since 2006



震災復興し祈り 2年ぶりの「巻きわら」

旧中村家住宅正月伝統行事「巻きわら」が行われました。

大北地方でも巻きわらを行う所を把握していません。非常に珍しい行事です。昨年は神城断層地震の影響でやらなかったのが慎重に思い出しながら巻いていました。なんせ中身は何百年も前の物だそうです。

巻きわらの様子は、大町市のホームページでも詳しく紹介されています。

(以下、市ホームページから抜粋引用)

国重要文化財に指定されている旧中村家で1月6日、「巻き俵(わら)」のわら巻き足しを行いました。

この伝統行事は約300年前から続いています。昨年は神城断層地震の被害により実施を見合わせ、旧中村家の修理が終わり、ことし2年ぶりに行いました。

巻き俵は、直径約50cm、高さ約1m20cmで、中村家住宅が建てられた1698(元禄11)年から梁(はり)の材料であった木片を芯にして毎年わらを巻き足し、家内安全や五穀豊穰を祈る縁起物です。

QRコードを読み取るとホームページをスマホで見られます。

<http://miasa.info>



謹賀新年 2016年 地域づくりに向けて

旧年中は地域づくり会議の活動に美麻地区の皆様から大変ご協力いただきありがとうございました。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。地区の課題は大変たくさんあります。過疎化高齢化、公共施設の老朽化や荒廃農地、獣害、震災被害、特産品の創出や地域活性化など。少しでも課題に対して前進できる取り組みが皆さんでできればと思います。

昨年も美麻地区での地域づくりの取り組みや美麻小中学校のコミュニティ・ス

クールとしての取り組みなどの外部からの視察、移住希望者の訪問や定住など外部から美麻が評価されている面もいくつかあります。これからもさらに少しでも地域が良くなるように皆さんで協力し合っ
て、「住みやすい美麻」「住みたい美麻」が作れたらと思っております。今後ともぜひとも地域づくり会議の活動にご理解ご協力をお願いいたします。

(地域づくり会議会長 前川浩一)

みあさっこの証 ~ 紙漉き体験 ~



毎年恒例の卒園証書作りを、11月15日の美麻市にて、きりん組の親子でやってきました。5年前の保護者会で紙漉きを復活させられないかと提案し美麻市の中で行われている「美麻ならではの」の行事。私にとっては今回最後であろうと思われる3回目の卒園証書作りとなりました。

この卒園証書は美麻ならではの「麻」が特別に配合されています。自分の手

で漉いた卒園証書を貰える子供たちは、小さな頃から美麻の地域に育ててもらっているなあと、ありがたくも羨ましくなります。卒園証書の他に葉っぱや花を入れた葉書サイズの可愛らしい和紙も何枚か作りました。親も子供に混じり、子供の作るものにはかなわない~！と言いながらも楽しく作りました。

次に学校の卒業証書を自分一人で漉く時、9年前に親子で作った記憶が蘇ってくるかな？きてほしいな。そして美麻という地域と人びとに感謝し、ここで育った事を思いながら楽しく生きていってほしいなあと紙を漉きつつ思った一日でした。

(保護者会
大島晴賀)



地域文化の伝承



高齢者学級は12月2日重要文化財旧中村家に於いて美麻小中学校5年生9名と正月飾りのしめ縄づくりと餅つき大会を行いました。

懐かしい囲炉裏に赤々と火を燃やし釜戸にも火を入れて準備をしていると、広い土間にセイロからもち米を蒸す香りが家中に充満し、昔に戻った様な雰囲気漂い始めたところに生徒さんが到着して早速餅つきの始まりです。

生徒さんは重い杵に悪戦苦闘、校長先生や梨子田先生にも手助け頂き掛け声も勇ましく全員の力で餅につきあげ、それを前日からこしらえたアンコやきな粉で餅を包みました。

さて、正月飾りのわら細工は、慣れない作業に子ども達も最初は戸惑っていましたが、生徒さんの間におじいちゃん達が割り込み、「ここはこうやった方がよいよ！ここはどうやるの？」と子ども達とうまく交流が出来ました。子ども達は飲み込みも早く直ぐに上手にしめ縄が出来て持ち帰ることが出来ました。

ついたお餅と学級の皆さんが用意した野菜たっぷりのみそ汁を皆で頂きました



が、お餅をお変わりする子ども達に頼もしさを感じました。

昔はどこの家でもあったこんな風景ですが「囲炉を囲み、わら細工や餅つき、縄をない、ぞうり、ミノなどを稲わらで作ったんだよ！」。そんな話を子ども達にしながら、懐かしい昔のこんな風景を思い出していました。

少し囲炉裏は煙かったけれどこんな楽しい時間がアツと言う間に終わってしまいました。皆さん全員のご協力で有意義な1日と成りました事改めて感謝申し上げます。(竹折正利)



おいそがしい中、ありがとうございました。おもちつきはやったことはありましたが、とてもおもくて大変でした。またしめなわもていねいにひとりずつ教えていただき、ありがとうございました。かんたんなやり方で教えてください、ありがとうございました。

おみそ汁につけもの、「おもち」とてもおいしくいただきました。本当にありがとうございました。

先日は旧中村家へ来ていただき、ありがとうございました。あんこなどを付けてくれて、おもちがとてもおいしかったです。

しめなわの作り方も教えてもらいました。全然知らなかったのに、教えてもらってすることができました。「上手！」と伝えてくれて、とてもうれしかったです。完成したらとても気持ちよかったです。

おじいさん、おばあさんのおかげで、楽しい会になりました。

美麻地区文化祭（10月24・25日）

美麻地区文化祭を10月24～25日にぽかぽかランド美遊で行いました。

1日目は午後から展示品の一般公開と同会場で子育てセミナー「親子工作教室」と「餅つき大会」を行い、大町エネルギー博物館山下館長の指導で紙飛行機、ブーメラン、ゴム動力船の工作に親子40名の参加が有りました。

工作教室で製作した紙飛行機の見事な滑空と、また投げた人の手元に帰ってくるブーメランに大きな歓声と拍手が起きるほどの熱が入った楽しい時間を過ごしました。お餅つきは、つき上がったお餅を会場を訪れた人など全員で美味しく食しました。



2日目はステージ発表が行われました。園児達の熱演に笑いを誘う場面や、突然の停電にも慌てない語り部の皆さん、昔懐かしい場面を放映された映像を守る会の方、7～9学年生の研究発表や源流美麻太鼓、美麻八坂学園の踊りに太鼓、菜の花バンドなど練習や研究の成果が発表できたものと思います。

今回展示作品は 地区内外から多数の応募がありました。作品を毎回出して下さる方、農協婦人部の方、ふるさと美麻会など、どの作品も素晴らしく感動しました。

「メディウム剥がし刷りの会」の作品が今回初めて展示されましたが活動グループが増えると美麻地区の文化もさらに充実すると思います。



今年はとにかく寒く、キノコ蕎麦がおいしかったです。展示品を見ると、水彩画やビーズアートなど本当にすごいものがあり、とても羨ましかったです。御嶽山噴火についての発表は緊張して何度も噛んでしまい、もったいなかったです。総合的な学習の成果をまとめたパネルは、長野大学の学生さんたちが作ってくださいました。忙しいのにも関わらず当日に間に合わせてくださって、本当にありがたかったです。来年も頑張りたいです。

毎度のことながら源流太鼓の迫力に驚かされ、鳥肌がたちました。山留太鼓も踊りなどがあり、太鼓もかけ声などが入り迫力がありました。総合の発表で、私は少しミスしたところもありましたが、自分たちの調べてきた東日本大震災について地域の方に発表できたので良かったです。他の学年の発表もとても面白く、興味深かったです。

ステージ発表の仕事を7年生と9年生が主にやってくれたので、とても助かりました。自分の発表は思うようにいかなかった所もありますが、来年はもっと頑張りたいです。

みんなで作るコミュニティ・スクール

オオマチミアサ・テレビ公開収録
& 美麻市民科総合発表

地区文化祭では、美麻小中学校児童生徒の様々な作品が展示されました。また、7年生から9年生は、今年度の総合的な学習で、美麻地区の歴史や文化、地域の防災について調査したり考えたりしたことをそれぞれスライドにまとめ、ステージで発表しました。

午後の公開収録では、8年生が取り組んできた「防災学習」の成果を発表したり、地域で防災について考えてほしいといった提案をしたりしました。

地域づくり会議の皆様をサポートしていただき、全体の司会進行は7年生、公開収録のMCやディレクター、タイム



キーパーは9年生が行いました。

とても寒い一日ではありましたが、どの活動も一生懸命に行うことができ、すばらしい学習になりました。

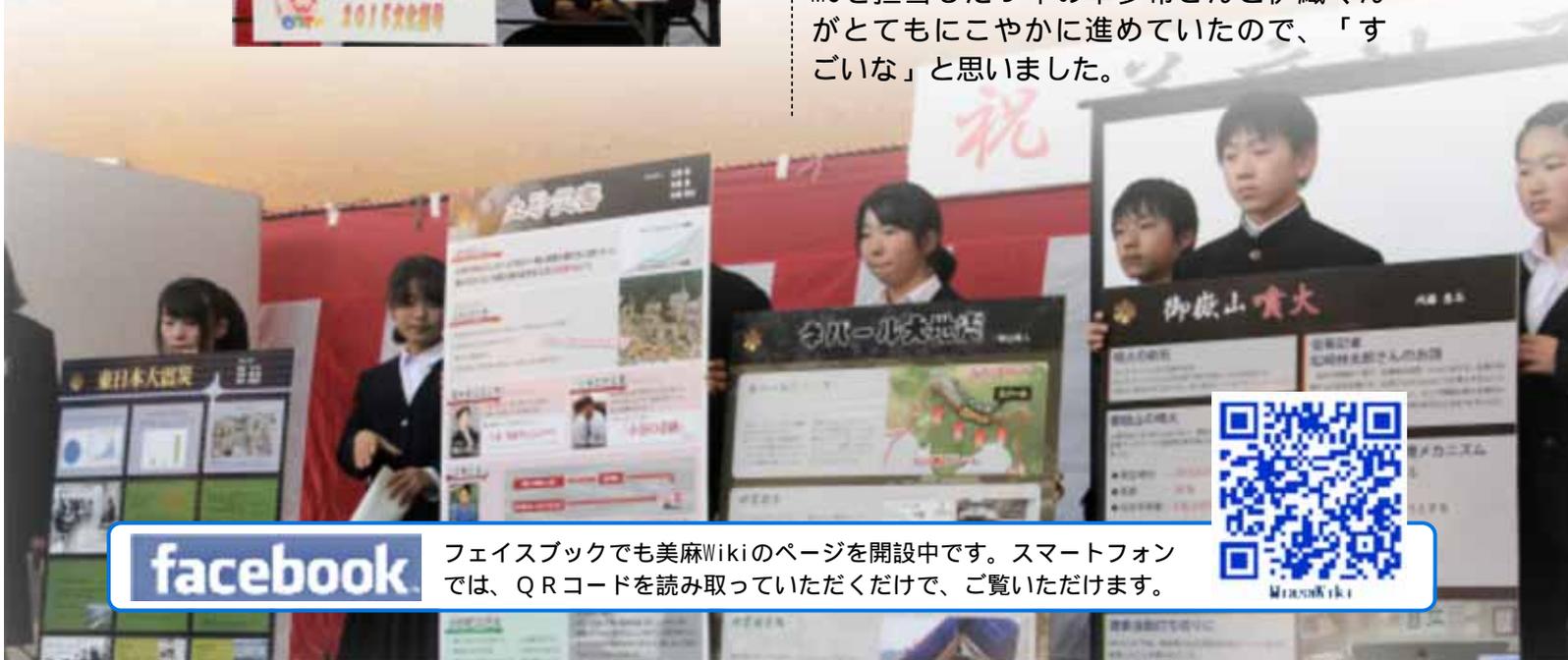


中学生は総合発表と手伝いがありました。私は司会をやりました。前半の4つの進行でしたが、うまくこなせたと思います。片付けも突っ立っていることなく、動くことができたので良かったと思いました。

私は「会場の皆さんへの諸注意」みたいなアナウンスをしました。緊張してしまい、ところどころ噛んでしまいました。総合的な学習の発表では、練習した中で一番いい感じにできたんじゃないかなと思います。準備や片付けなどいろいろあったけれど、無事に終わりよかったです。



7～8年生は、梨の木祭で総合を発表せずに地区文化祭で発表するということがだったので、緊張していました。総合の発表の順番も僕が最後だったので、さらに緊張しました。去年と同じくたくさんの方が来ていてすごいなと思いました。公開収録の時、MCを担当した9年の幸夢希さんと伊織くんがとてもにこやかに進めていたので、「すごいな」と思いました。



facebook

フェイスブックでも美麻Wikiのページを開設中です。スマートフォンでは、QRコードを読み取っていただくだけで、ご覧いただけます。

MimaWiki

みんなで作るコミュニティ・スクール

祝！地域と学校の連携に二つの栄誉

美麻市民科の学習成果が ぼうさい甲子園で受賞

美麻小中学校の総合学習「美麻市民科」が毎日新聞などが主催する「ぼうさい甲子園」でフロンティア賞を受賞しました。



ぼうさい甲子園：美麻小中、フロンティア賞 県北部の地震契機、避難所の周知調査 / 長野・毎日新聞
優れた防災教育や活動に取り組む学校や団体を顕彰する今年度の「ぼうさい甲子園」(1・17日以下掲載) =毎日新聞社など主催=で、大町市立美麻小中学校



QRコードを読み取るとスマートフォンでご覧いただけます。

長野県ふるさとの 森林づくり賞を受賞

長野県ふるさとの森林づくり賞は、森林・林業の振興に貢献のあった個人又は団体等に贈られる賞で、今回の受賞は、みどりの少年団の活動と、地域と一緒にいった学校前庭の整備の取り組みが評価されたものです。



同部門で受賞し団体の中では、最高の知事賞をいただきました。ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。



市民参加と協働のまちづくり フォーラムに参加して

12月19日(土)、サン・アルプス大町において、「第6回市民参加と協働のまちづくりフォーラム」が行われました。

今回のフォーラムでは、一つのコミュニティ組織である「学校」を題材とした「みんなの学校」の映画鑑賞をきっかけに、様々な世代の方、団体等関係者が協働してまちづくりを推進する必要性を語り合いました。

大町市内の中学、高校の生徒も参加しましたが、美麻小中学校からは、自治会(生徒会)を代表して仲原千織さんと巻田和希くんが参加しました。

仲原千織さんのレポート

今回上映された映画は「みんなの学校」という、関西に本当にある学校のドキュメ

ンタリーでした。その小学校では、児童200人のうちの30人の支援が必要だそうです。

この映画を観ての感想や大町市の課題などを話し合いました。

話し合いの中で、

・映画の中での「その子に対する目が変わると、その子がとても居やすくなった」といったことについて、少し問題のある人がもし職場に居たら、その人についての理解をすることが大切なのではないか。

・「親が共働きで子供の面倒を見られない」について、親がしっかり仕事に就けるように社会がサポートすることが必要である。

・親が夢を持つと、その姿を見て子供が夢を持つので、大人が夢を持たないといけなのではないか。などといった意見ができました。

今回は映画の内容が少し難しかったのですが、みんなが意識して人についての理解をすることが大切だと分かりました。

〔美麻地区社協〕おじさん、おばさん、お母さん、赤ちゃんも集まって
今年もみんなでそば打ち教室に参加

「あ、今年も申し込まなんじゃった。また、来年にするか」

毎年12月に入ってくる無線放送を聞いて参加したいと思っていました。

スーパーでそばのパックを4～5個買ってもペロリと平らげてしまう子供たち。「いつかは自分でそばを打って食べさせてあげたい」と思ったのは10年前位かな。でも、丁度放送を聞いていても休みがとれなかつたりしてずるずると時ばかりがながれてしまいました。

4年前に都合がついて、そば打ち教室の第一回目に参加しました。種山博茂先生が一通りやって見せて下さり、途中「そばを切ってみ」と。「きゅうりや大根切るのは違い、ど緊張。上手に切れないよー」

次に自分で実際にそば粉と強力粉をこね始め、そばろにして丸めてみそ玉にして、四角に伸ばそうとしても丸になってしまいます。

「どうして上手に思い通りの型に切れないのかな。あーあ、3回もこね直し、上手にならないな。家族にそばを打って食べさせ



たいよー。どうしたら上手になるのかな。家では、テーブルの上を片付けなきゃいけないし面倒。ここなら練習場なので道具も揃ってるし。そうだ、月1回か2回やれば上手になれるかも・・・」

あれから、こんな思いでそば打ちクラブを立ち上げて現在に至っています。

皆様もよかったですら参加してください。色々しゃべりながら、もくもくと粉をこね、最後はそばを食べて近況を報告し合っています。(佐藤京子)

**地域の交流サロン
 ～元気学校さくら開講～**

「元気学校さくら」は、年齢・性別・地区・問わず、自ら希望の講座を選んで参加する講座型の集いの場です。

当面はお試し期間として大塩さくらにて無料開催しています。



軽体操、音楽(歌)、簡単な手芸(刺し子他)や木工等、継続的な教室として今後 定期開催して行く予定です。昨年秋から「みるいで」松島明子さんによるゆるいヨガ「からだおもひ」望月律子さんによる姿勢作りの軽体操などのクラスは不定期でスタートしています。まずは冬の運動不足解消や腰痛、肩こり予防に、体を動かす機会としてお出かけ下さい。

開催予定

- 1/30(土)午後2時
ヨガ教室(からだおもひ)
- 2/13(土)午後2時
ヨガ教室(からだおもひ)
- 2/20(土)木工教室(要申込み)
- 2/27(土)午後2時
ヨガ教室(からだおもひ)

【お問い合わせ】

090-9359-9363 山本まで・送迎も可

ふるさと美麻会交流事業



第24回ふるさと美麻会総会が平成27年11月7日に東京上野「水月ホテル 鷗外荘」で行われ、今回は、牛越市長も参加し美麻地区9名、会員27名が出席して行われました。

先の神城断層地震では、ふるさと美

麻会より義捐金を頂きましたので牛越市長より御礼の挨拶がありました。

毎回「信濃の国」を合唱して始まるのですが、東京上野で歌う「信濃の国」もいいものです。青具出身の中村勝重世話人代表や会員皆様のふるさとを思う気持ちに感謝し、震災から復興中である美麻の話や昔話で懇親会も盛り上がりました。

新たな会員の掘り起こしが課題となっていますが、今回は美麻北学校出身の私の同級生3名が出席して頂きましたので、来年の再会を約束してきました。

毎回、別れを惜しみながらのお別れとなりますが、二次会の後も上野駅まで送って頂いた方もいて感謝の一日でした。（松下豊明）

美麻地域づくり会議 活動十周年記念誌発行について



平成28年5月で、美麻地域づくり会議が発足して10周年となります。

平成27年度事業として、美麻地区の地域づくり活動の記念誌を発行することとしています。

記念誌には、10年間の地域づくり活動を写真も交え、可能な限り多く掲載したいと考えています。現在、会員（団体、個人）に記念誌に掲載する活動記録のアンケートを送付しています。

回答期限は、1月25日となっておりますが、地域の活動を後世に伝えるため、ご協力ください。



写真・資料等提供のお願い

記念誌に掲載する活動写真や関係資料がありましたら、提供をお願いします。

発行協賛者の募集について

記念誌の発行に協賛、応援いただける方を募集しています。

ご協力いただいた方は、紙面上でご紹介、協賛広告の掲載をさせていただきます。（希望者のみ）

一口5000円から受け付けてますので、応援いただける方は、事務局まで、お申し出ください。（電話29-2311）

源流美麻太鼓の会 ばち納め演奏会



源流美麻太鼓の会「ばち納め演奏会・源流からの鼓動」に大勢の皆様にご来場頂きまして有難うございました。昨年は神城断層地震の復旧作業に追われた一年ではなかったでしょうか。お陰様で源流美麻太鼓のメンバーは大過なく演奏活動が出来たことをこの書面をお借りいたしまして日ごろから応援いただいております皆様にご心より感謝申し上げます。ふりかえってみますと太鼓連盟の長野県ジュニアコンクールは二チームの出演、善光寺御開帳で北野

文芸座で演奏、やまびこ祭り、美麻文化祭、全部書ききれませんが数えれば三十回を超える演奏活動が出来ました。有難うございました。大人打ち手の皆様のご協力、有難うございました。又、本年度はジュニア卒業のメンバーが三名となりました。長年有難うございました。源流美麻太鼓も本年で二十八年を迎えることとなります。これも応援していただく皆様のおかげと感謝いたします。又、父さん母さんにもありがとう。（合津富吉）



2016大町温泉郷 夢花火と音の祭典

14回目を迎える大町温泉郷夢花火と音の祭典が2月の毎週土曜日に開催されます。大町の冬の夜を彩る花火と和太鼓の祭典です。野外でのステージになりますので皆さん暖かい服装でお越し下さいませ。

2月6日(土) 大町流鎗馬太鼓

2月13日(土) 信濃国松川響岳太鼓

2月20日(土) 八坂青龍太鼓

2月27日(土) 源流美麻太鼓



まち・ひと・しごと創生 『人口ビジョン』・ 『総合戦略』の説明会

これからも住み続けたいと思える大町市となるよう各種施策を実施するための総合戦略を策定しました。説明会が開催されますので、ぜひご参加ください。

日時 平成28年2月1日(月)
午後6時30分から
場所 美麻公民館 講堂

コミュニケーション・ブック 内容更新のお願い

地区ごとに、回覧されるデータに修正追加をしていただくようお願いいたします。

【お願い】

現在のデータを修正する場合は、赤字で直してください。

屋号(家名)は、複雑なものはデータ化できませんのでご了承ください。

地区内の自治会未加入の方で、お声掛けできる方があればご案内ください。

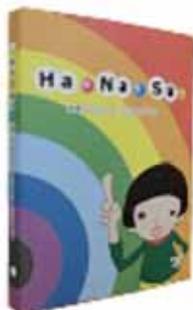
【注意事項】

美麻コミュニケーションブックは、希望により情報提供いただくものです。掲載したくない方は情報を提供いただく必要はありません。

地域の方々と交流を深めるために、お知らせして良い内容を記入してください。

情報提供がない場合も、自治会加入世帯には配布します。

不明な点は、事務局29-2311までお問合せください。



先進地視察研修 参加者募集

内容：移住者増加と美麻地区PR

開催日：平成26年3月13日(日)
午前6時出発、午後8時(帰着予定)

視察先：東京都
銀座NAGANO しあわせ信州シェアスペース
ふるさと回帰支援センター ほか

申込み・お問い合わせ
美麻地域づくり会議事務局(美麻支所)
電話29-2311



詳細は、参加者確定後に改めてお知らせします。

ぽかぽかランド美麻 復旧工事について

神城断層地震の被害により、ぽかぽかランド美麻の営業を休止し、ご迷惑をお掛けしています。

施設の再開に向け、入浴施設を新しく敷地内に増築することとし、工事を開始しました。入浴施設の営業再開は、平成28年初夏を目指しています。

皆様のご理解ご協力をお願いします。

